

## PRESS RELEASE

報道関係各位

2019年11月8日

### 麻布大学、未来共生科学×SDGsを推進するために 環境科学科に新しい教育・研究プログラムを設置

麻布大学

麻布大学(学長:浅利昌男、本部:神奈川県相模原市、URL: <https://www.azabu-u.ac.jp/>)は、生命・環境科学部の環境科学科において、新しい科学領域【未来共生科学】を提案し、今年度からフィールドワークをはじめとした新たな教育・研究プログラムを設置しました。

【未来共生科学】とは、麻布大学が掲げる教育理念「地球共生系～人と動物と環境の共生をめざして～」に沿って、将来起こり得る環境に関する課題を予測・発見・把握し、課題解決を実践する新しい科学領域です。これまで本学科では、すでに顕在化した環境問題に、科学的なアプローチで対応できる人材を育成してきました。今後は、生態系・地域社会・健康の各視点から、地球共生系において将来的に起こり得る様々な課題の解決に向けて、SDGs(注1)を見据えた総合的な科学を推進します。



今年度の後期から、既存のカリキュラムに加えて、新たに【未来共生科学】に関わる以下の3つを柱とする教育・研究プログラムを実施します。これらのプログラムでは、現実のフィールドを題材とした教育を充実させ、気候変動のような地球規模の環境課題に対応する分野を強化し、本学科の教員が連携して、現在の環境課題だけでなく将来的な課題も解決できる次世代の環境エキスパートの育成を目指します。

#### 【①地球共生系フィールドワーク教育】

植物生態学分野の専門家の着任を期に本学科のフィールド教育を強化しました(2019年10月)。動物生態学分野などの他の学科教員との連携によりフィールドワーク実習を新設し、生態系分野の教育・研究を強化します。山地、緑地、河川などの多様な環境でフィールド調査を行うことにより、学生が環境を五感で体感し、生物多様性について実感を伴った理解を目指します。



## 【②未来の共生科学を拓く地球共生系PBL】

地球共生系における実社会課題に関する地域連携型PBL

学生と、企業・行政・地域の団体などの学外の組織が、協働しながら課題解決に取り組む社会連携型のプロジェクト学習（PBL、注2）を開始しました。大学での学びと実社会での課題をテーマにした学びの融合です。学生は「チーム」でデータ収集やディスカッションを行い、地球共生系における実社会の課題を発見・把握する力と課題解決に取り組む実践力を養います。



## 【③気候変動の緩和・適応プラットフォームの構築】

人間活動に由来する温暖化ガスの増加は、気温上昇や集中豪雨の発生といった異常気象を引き起こすと考えられており、実際に気候変動が観測されています。気候変動が招く環境変化により増大する生態系・地域社会・健康に対するリスクの影響を、データサイエンスを活用して予測します。さらに、リスクに対する適応・緩和策を検討します。（2020年度より開始予定）

### ※注1 「SDGs」とは

SDGs（Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）は、2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標です。2030年までの達成をめざし、世界共通の17の目標と、目標ごとに設定された169のターゲットから構成されています。

神奈川県では、県内の企業・大学等におけるSDGs推進の裾野を広げることを目的として、SDGsの推進に資する事業を展開している団体を「かながわSDGsパートナー」として登録しています。麻布大学は環境科学科を中心に、SDGsに対応した取り組みを行っており、2019年10月に「かながわSDGsパートナー」に登録されました（[https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2019/1004\\_25642.html](https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2019/1004_25642.html)を参照）。今後も、本学科は、SDGsの視点から、学外の組織と連携して教育・研究を推進していきます。

### ※注2 「PBL」とは

PBLとは、Project Based Learning または Problem Based Learning の略称であり、日本語では「プロジェクト型学習」または「問題解決型学習」などと訳されます。現場でのリアルな課題または学生自身が設定した課題に取り組むことで学びの動機を引き出し、「問題を発見する」能力を磨きます。また、チーム活動により相互に知識を共有する過程でコミュニケーション力を磨き、「課題解決能力」を向上させます。社会人基礎力の育成につながる教育手法です。

○環境科学科の情報

[https://www.azabu-u.ac.jp/academic\\_graduate/life\\_environmental/environmental/](https://www.azabu-u.ac.jp/academic_graduate/life_environmental/environmental/)

◎本件に関する取材・お問い合わせ先

麻布大学 広報課 担当：栗末・有嶋

・ TEL : 042-769-2032、E-mail : [koho@azabu-u.ac.jp](mailto:koho@azabu-u.ac.jp)

・ 麻布大学 web サイト <https://www.azabu-u.ac.jp/>